



「竹の水鉄砲って楽しいよ！」

7/29 氷室の郷「涼々まつり」

広報

# なんたん

もくじ

- 2 台風シーズン到来！ 風水害に備えを
- 4 殿田小学校 平成21年春の完成を目指し改築工事スタート
- 6 南丹市は ごみの発生量が日本一少ない街
- 12 いきいき南丹/ぶらりなんたん～八木文覚ふれあい公園～
- 16 なんたん歳時記～虫送り～/わが家のアイドル

8月号

2006年 Vol.8





# 台風シーズン到来! 風水害に備えを

毎年夏から秋にかけて発生する台風や大雨は、強風による倒木や建築物の倒壊、家屋への浸水、土砂崩れや鉄砲水などによる災害をもたらします。被害を最小限にとどめるために日頃から風水害に対する正しい知識を学び、備えておくことが大切です。

## 風水害に備えて

### その①

#### 住んでいる地域の特性を知ろう

住んでいる地域では、どのような災害が発生しやすいか、危険箇所はどこか、いざというときの避難場所はどこかなどを知っておくことが大切です。

特に河川の近くや、がけ地付近などは災害が起こりやすいので、台風が接近しているときなどは、細心の注意を払って行動し、災害が起こりそうな所には近づかないようにしましょう。



▲市では防災パトロールを行い、点検に努めています

### その②

#### 普段から備えを

いま一度、防災の観点から、家の周りを点検し、修繕できるところは直しておきたいものです。壁の亀裂、塀や屋根などの老朽化しているところは、浸水や倒壊の要因となることもあります。

また、石垣や排水溝を点検し、土砂流出や排水不良による浸

水を防ぎましょう。強風で飛ばされそうなものや浸水時に流されそうなものは、全て屋内に入れるか、きちんと固定するなどの対策も必要です。

大規模災害時には、電気・水道・ガスなどのライフライン(生命線)が不安定になりがちです。水や非常食のほか、懐中電灯、携帯ラジオ、乾電池、家庭医薬品、衣類、現金などの非常持出品を常に準備しておきましょう。

## 台風シーズ前に備える

### ● 日常の備え

情報の収集

避難経路は...

台風〇号は...

避難所・避難経路の確認

非常食の確保



非常持出品の確認



※医療救急品、懐中電灯、電池、ラジオ、飲料水と食料(2~3日分)、現金や貯金通帳などの貴重品、ライター、マッチ、ろうそく、衣類、毛布、ナイフや缶きり、乳幼児がいる家庭はほ乳瓶やオムツなど

# 台風や大雨が来たら

## その① 気象情報に注意

災害時にもっとも必要となるものは「情報」です。

台風や大雨の情報は、比較的早めに伝えられますが、局地的な大雨が降る場合もあり得ますので、できるだけ最新の情報を手に入れるようにしましょう。

## その② こんな情報に注意

テレビやラジオの台風情報で「大型で非常に強い台風○号は…」という言葉を目にします。「大型で」というのは風の大きさを表し、「非常に強い」というのは風の強さを表しています。

台風が接近しているときには発生した台風の規模と進路に関する情報に耳を傾けるとともに、風が強い「かぜ台風」なのか、雨が強い「あめ台風」なのかにも注意して備えておきましょう。

### ■風の大きさによる階級分け

階級	風速15 <small>(m/s)</small> 以上の範囲
大型 (並みの大きさ)	中心からの半径500km以上800km未満
超大型 (非常に大きい)	中心からの半径800km未満

### ■風の強さによる階級分け

階級	最大風速 <small>(m/s)</small>
強い	33以上～44未満
非常に強い	44以上～54未満
猛烈な	54以上

(m/s=m/s)

## その③ 早めの避難を

浸水やがけ崩れの恐れがある場合には、早めに避難することが何よりも大切です。

災害の状況を軽くみないで消防や警察、市などの広報に注意し、避難の勧告や指示が出された場合には、その指示に従いましょう。

周囲の状況からみて危険と判断した場合には、自主的に避難をして災害から身を守りましょう。

## 市の風水害対策

台風などの被害で大きなものと言え、河川のはんらんなどによる洪水と土砂崩れなどの土砂災害です。

大規模災害が発生する恐れ



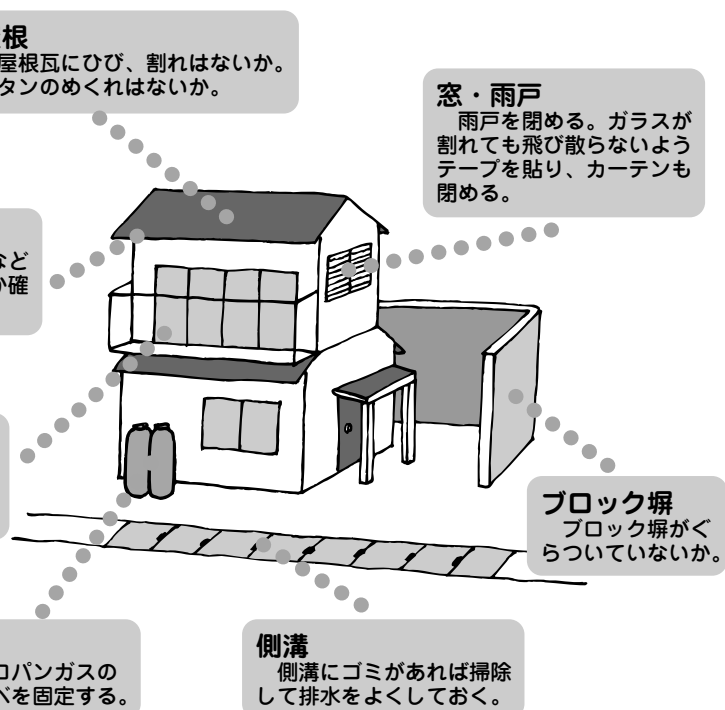
▲災害が予測されると災害対策本部が設置されます

がある場合などには、「南丹市災害対策本部」を設置し、災害の未然防止、被害の拡大防止や災害復旧に努めます。

南丹市は大堰川、由良川の上流域にあたるため、水源地での大雨により、短時間で河川が増水するので特に警戒が必要で。

災害時の避難場所は、小・中学校、公民館、その他の市立施設を指定しています。お近くの避難場所が分からないときは、総務財政課(TEL〇七七一―六八―〇〇一)または各支所地域総務課(園部TEL六八―〇〇一―八木TEL六八―〇〇二―日吉TEL六八―〇〇三―美山TEL六八―〇〇四―)までお問い合わせください。

## 家の周りの備え



## その他注意する点

- 大雨が予想されるときは、貴重品や浸水に弱い家電や家具の移動をしましょう。
- 外出からは早く帰宅し、家族全員と連絡をとりましょう。
- がけ、傾斜地、造成地などでは、外の気配に注意し、いつでも避難できる準備をしましょう。



# 南丹市立殿田小学校 平成21年 春の完成 を目指し改築工事スタート!

昭和三十三年に建築された南丹市立殿田小学校(日吉町殿田)は、施設の老朽化により改築することになりました。平成二十一年春には安全で温かみのある学校に生まれ変わります。

殿田小学校の改築事業は、ほかに水泳プール、学校給食南丹市の新市建設計画に基づき「安心・安全な学校づくり交付金」(文部科学省)を活用し、校舎と体育館の改築のす。本年八月から体育館の解

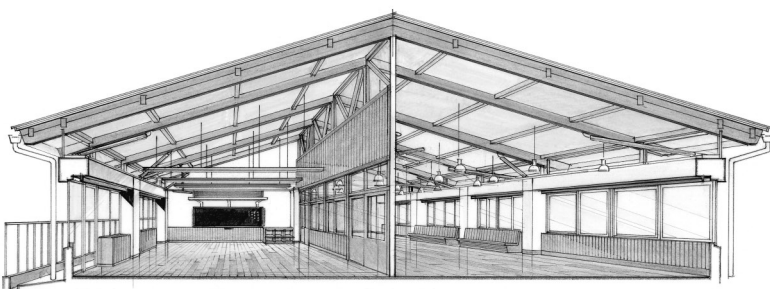


完成予想図

体に着手しており、新しい体育館については平成十九年三月に、校舎については平成十九年七月の完成を予定しています。

新校舎は、基礎から壁の立上げまでを鉄筋コンクリート造として耐震、耐久性を確保しています。また、屋根組みおよび内装には木材を使用し、温かみのある建物になるよう設計されています。

新体育館は現在より広い約



▲教室のイメージ図

九百八十平方メートルとなり、社会体育施設としての利用も可能になるほか、学童保育施設を併設しており、今後は放課後児童クラブも行えるようになります。

学校給食施設については、これまで各学校で調理を行ってきましたが、日吉町管内小学校の給食を全て賄う共同調理場方式に切り替えます。共同調理場ではこれまでどおり地元食材を活用し、生産者の顔が見える食の安全とともに、調理場の衛生管理の一層の向上を図り、子どもたちへ安心安全な給食を届けます。

工事期間中、近隣住民の方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



▲改築前の殿田小学校

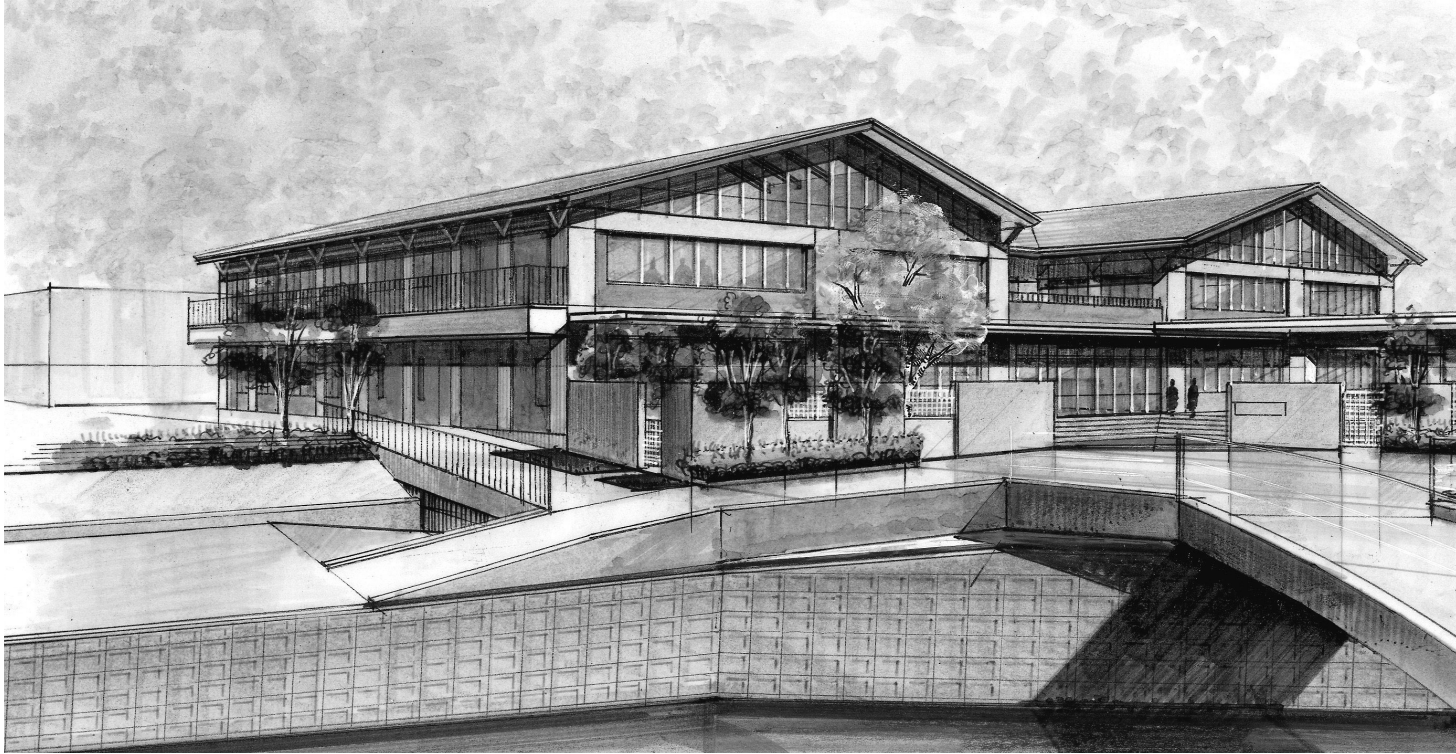




## 思い出の校舎にお別れ

現校舎が建て替えられるのを前に、航空写真による記念撮影があり、児童と教職員ら136人が参加してグラウンドに「とのだ」の人文字をつくり、親しんだ校舎との別れを惜しみました。

—5月31日—



## 施設の概要

### 体育館

地下が駐車場の、鉄筋コンクリート造（二部木造）です。床面積は九八四平方メートル。（学童保育施設などを含む）

### 水泳プール

繊維強化プラスチック製。水張面積二五〇平方メートルで、二十五メートルの六コースになります。

### 給食共同調理場

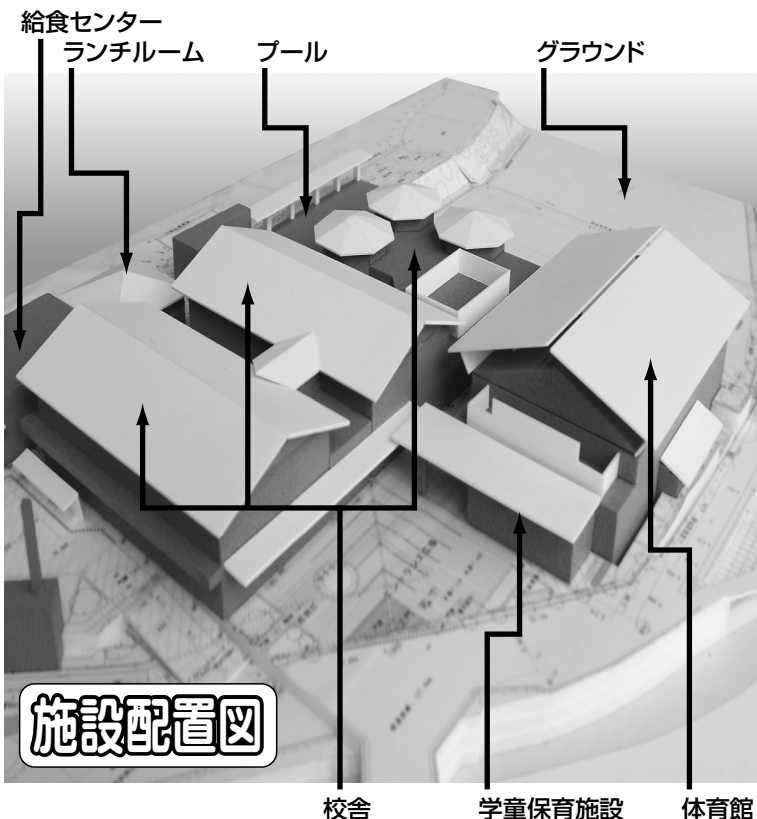
鉄筋コンクリート造（一部木造）の一階建て。床面積が五二六平方メートルです。

### 校舎

地上二階建ての鉄筋コンクリート造（一部木造）になります。延べ床面積は二、六二六平方メートル。

### グラウンド

一周一三〇メートルのトラックができます。総面積二千平方メートル。





# ごみの発生量が少ない街

(東洋経済新報社 調べ)

## 分別回収で「ごみ」から「資源」へ

地球の資源には限りがあります。南丹市では、その資源を無駄にしないため、「ごみ」を資源活用するリサイクルをしています。しかし、現在の「ごみ」の種類はあまりにも多く、資源として活用するためには分別回収しなければなりません。

「ごみ」をきちんと分別することで「資源」へと再利用できます。例えば…

### ■可燃ごみ

処理するとき発生するメタンガスを回収し、バイオガスとして「バイオガス自動車」の燃料に使われたり、発電にも利用されます。バイオガスで対応できないものについては、焼却処分してそこで発生した熱を再利用しています。

「コンポスト」や「生ごみ処理機」を利用すれば、家庭でも畑や家庭菜園などの肥料にすることが可能です。

### ■ビニール・プラスチック

固形燃料として再利用されます。

### ■牛乳パック、新聞・雑誌などの紙類

再生紙として、新聞紙やトレットペーパーなどになります。

### ■ペットボトル

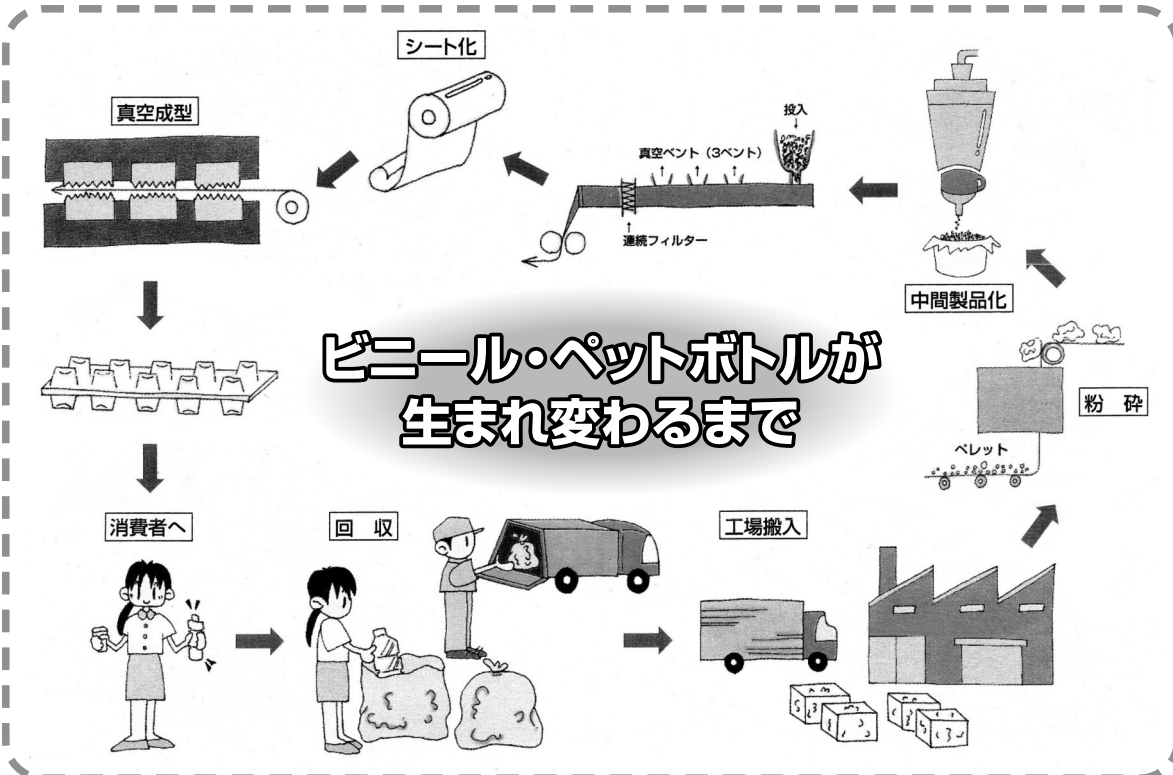
シート製品(卵パック、フルーツ容器、食品容器、電子部品トレイなど)に再利用されます。

### ■ダンボール

再びダンボールの原料に再利用されます。再生は、約七回まで可能です。

### ■アルミ缶

アルミの地金の約六割が、もう一度アルミ缶へと生まれ変わります。また、日用品、工業品(鋳物など)に再利用されています。





# 南丹市は 日本一！

図① 南丹市 種類ごとのごみの発生量 (単位:t)

	15年度	16年度	17年度
可燃ごみ	5,166.0	5,028.0	5,337.6
スチール・アルミ	356.2	361.3	321.0
ペットボトル	32.0	23.7	27.8
ビニール	460.6	476.6	573.4
紙パック	13.1	25.0	31.8
ダンボール	37.7	56.9	55.0
ビン・ガラス	428.7	422.2	406.2
有害ごみ	23.5	21.3	20.9
合計	6,517.8	6,415.0	6,773.7

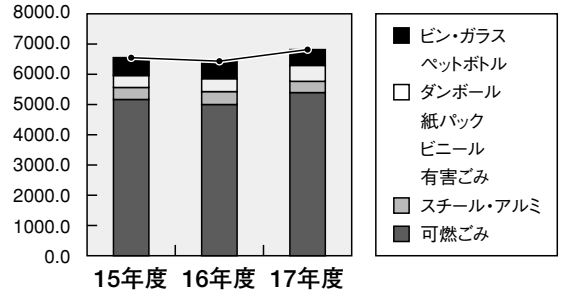
東洋経済新報社による「ごみの発生量が少ない街」の調査で、南丹市は全国都市の中で一人当たりの「ごみ」の発生量が四九〇㉔で全国一位になりました。二位は安芸高田市(広島県)で五五五㉔、三位は田村市(福島県)で五五八㉔でした。しかし、図①や表のように総排出量は増加傾向にあります。南丹市でのリサイクルの状況は図②のように約四割強が資源としてリサイクルされています。ペットボトル、プラスチック類(ビニール)については、ほぼ全てリサイクルに回されます。

**「資源ごみの出し方」**  
**■ペットボトル**  
キャップやラベルを外し、水で中をすすいで出してください。

南丹市では、ごみの種類や材質など、回収の際に細かな分別をお願いしています。また、容器やペットボトルは洗っていただくようお願いしています。これは、それぞれのゴミを資源として再利用するために処理場に運び込まれ、再生される段階で不純物の混入が大きな問題になるためです。

## 「ごみにつないでリサイクル」

表 ごみの発生量の推移(単位:t)



ごみ収集時の分け方	
ビニールごみ	
ペットボトル 紙パック ダンボール	
スチール缶 金属類・廃家電 金属製の粗大ごみ	
アルミ缶 アルミ製品	
びん 陶器類	
有害ごみ (電池・蛍光灯・鏡)	
粗大ごみ (金属製のものは除く)	

**■紙パック**  
水できれいにすすぎ、切り開いてよく乾かしましょう。  
**■トレー・プラスチックごみ**  
容器類はきれいに洗ってから、ビニール専用の袋に入れて出してください。

**■空き缶**  
アルミとスチールに分けて、それぞれの回収日に出してください。スプレー缶は必ず穴を開けてから出してください。

**■空きビン**  
きれいに洗ってから、出してください。空きビンのキャップは外してください。

**■ダンボール類**  
ひもで十文字に縛って出してください。

「ごみ」の出し方について詳しくは、船井郡衛生管理組合から実行に移しましょう。

快適な環境を次の世代に引き継ぐのは、あなたです。まず一人ひとりができることから実行に移しましょう。

図② 平成17年度 南丹市 資源化の状況(単位:t)

	回収量
紙類	534
金属類	308
ガラス類	322
ペットボトル	27
プラスチック類	574
布類	56
その他	1,373
合計	3,194





## 円滑な日常生活と自立を支援します —南丹市福祉有償運送セダン型車両特区—

国の構造改革特別区域計画認定式において、南丹市が申請していた「南丹市福祉有償運送セダン型車両特区」が平成十八年七月三日付けで認定され、七月二十八日に東京都

の総理官邸で、認定授与式が行われました。

認定授与式には佐々木市長が出席し、小泉内閣総理大臣から認定書が渡されました。

以前から一般の交通機関を利用することが困難な高齢者等に対し、利用者の居室と福祉サービスを提供する場所や医療機関等との間を南丹市社会福祉協議会、南丹市福祉シニア人材センターなどが移送する外出支援サービス事業を行っています。これまで旧園部町・旧八木町は、福祉車両（車いす用リフト等を設置した車）のみによって、外出支援サービスを行っていましたが、今回の「南丹市福祉有償運送セダン型車両特区」の認定によりセダン型の一般車両でも移送できるようになりました。

これにより南丹市での福祉事業における福祉車両を利用した輸送効率がよくなります。



▲福祉活動の向上に大いに期待されます

## 安心・安全を消防から

—園部消防署日吉出張所しゅん工式—

七月三十一日、日吉町胡麻に建設された園部消防署日吉出張所のしゅん工式が行われました。敷地内にはクライミングウォール（ロッククライミングの模擬訓練塔）が整備されたほか、高度救命体制がとられており、救急現場における傷病者への応急処置技術の向上が図られることとなります。式では、日吉出張所中野好三所長が「地域の安全を守るため、職員一丸となってまい進します」と決意が述べられるなど、防災への決意を新たにされました。



▲テープカットで完成を祝いました

京都府では、毎年八月を「人権強調月間」として京都府人権啓発推進会議が中心となり、あらゆる差別的撤廃や人権意識の普及・啓発、基本的人権の擁護を広く住民に知ってもらうため、府内一斉に街頭啓発を行っています。

南丹市では八月二日に市内各地で、人権擁護委員や社会福祉協議会などのメンバーが集まり、「人と人の交流を進め、豊かな人間関係を築きましよう」と声をかけて啓発広告入りのキッチンタオルを渡して、人権の大切さを訴えました。

## 人権について考えよう

—人権強調月間啓発運動—



▲美山町で行われた人権啓発活動

## 梅雨の長雨で各地に被害が発生

—南丹市災害対策本部を設置—

梅雨の長雨や局地的な豪雨により日本各地に大きな被害がもたらされました。

南丹市においても、七月十六日から十九日にかけて、激しい雨が降り、十九日午前三時に大雨、洪水警報が発令されました。これにより、十九日は市内の全小中学校が休校となりました。

この豪雨により、市内の各地で土砂災害が発生し、八木町神吉地内では、市道神吉旧道線の路肩がおよそ十五センチにわたって崩壊したため、通行止めによる交通規制が行われました。これにより京阪京都



▲決壊した田のあぜ道 (美山町豊郷)



▲通行不能になった林道 (園部町熊崎)

交通の路線バスが運行ができなくなるといった被害が出ました。また、桂川および由良川で警戒水位を越えたため国道、府道、市道の一部で通行止めによる交通規制が敷かれるとともに、公共交通機関のダイヤが遅れるなど市民生活に影響を与えました。

南丹市では、七月十九日午前四時三十分災害対策本部を南丹市役所に設置。各支所管轄区域内の災害状況を調査した結果、河川の増水や、小規模な土砂崩れが確認され、復旧の対策が立てられました。なお、南丹市に発令されていた警報は同日午前十一時二十分に解除されました。

### オオサンショウウオを保護—りり溪の川の上流へ放流—

七月十四日、南丹市園部町大河内にある「りり溪高原フラーワーガーデン」の池で、体長一メートル十五センチの国の特別天然記念物「オオサンショウウオ」が市教育委員会職員によって保護されました。朝からの雨で近くを流れる川の水位が増しており、流されてたどり着いたということです。

「オオサンショウウオ」は文化財保護法により、捕獲や飼育が禁止されているため、体長と体重が測られた後は、市教委職員によって元いた川の上流へ放されました。



▲保護されたオオサンショウウオ

### ケーブルテレビ視聴可能に—三支所でサービス開始—

南丹市情報センターが地域の出来事や特集、行政のお知らせを放送している「ニューススマイル」などの自主放送番組が市役所各支所のロビーに設置されているテレビで視聴ができるようになりました。南丹市では、平成二十年度の完成を目指して市内全域に高度情報基盤の整備を進めています。今回のサービスは旧園部町以外の皆さんに情報センターの番組を身近に感じてもらおうとともに、今後のケーブルテレビの普及に向けて実施したものです。

ぜひ一度ご覧ください。

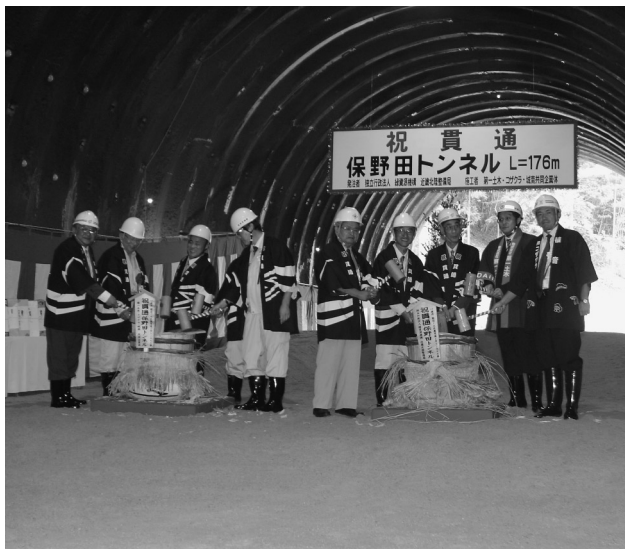


▲支所のロビーで視聴できます





### 農林業の振興を目指して —保野田トンネル貫通式—



▲関係者らによる鏡割りで貫通を祝いました

七月二十九日、日吉町保野田地区で「緑資源機構近畿北陸整備局保野田トンネル」の貫通式が行われ、佐々木市長らが出席し、トンネルの貫通を祝うとともに、今後の工事の無事を祈りました。

トンネルは園部町船岡から日吉町胡麻を結ぶ農用道「園部日吉線」に整備されており、全長一七六メートル、車道幅約六メートルの片側一車線道路になります。平成十九年二月末の完成に向けて路面の舗装や壁面、天井の補強工事などが進められる予定です。

七月は「社会を明るくする運動」の強調月間です。これは、全ての国民が力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。  
七月三日、南丹市内の各地で保護司会や民生児童委員協議会などからおよそ百十人が参加し「社会を明るくする運動」の街頭啓発活動が行われました。このうち、JR園部駅周辺で行われた街頭啓発では、通勤・通学する市民にパンフレットと花の種を配り、犯罪や非行のない「明るい社会」づくりを呼びかけました。

### 非行や犯罪のない、明るい社会を築く —社会を明るくする運動—



▲園部町で行われた街頭啓発活動



▲開業から3年の経過を説明する佐々谷駅長

佐々谷駅長は、「今後も地元の特産品や野菜などの新鮮な食材を提供していきたい」と話されました。  
七月二十日、南丹市美山文化ホールで「美山の文化財を守る会」総会および研修会が開催され、およそ三十人の会員が出席しました。  
総会では、大棚俊二会長が「美山の歴史と伝統を伝えていく文化財を守り、後世に伝えていくため、私たちも研鑽しながら、多くの知識を身につけていって欲しい」と会員相互の協力を呼びかけました。また、会の発展と文化財に対する会員の知識の向上を目指す取り組みが決められました。

### 道の駅 開業から三年 —道駅「京都新光悦村」三周年記念式典—

道の駅「京都新光悦村」の三周年記念イベントが七月十五日から三日間開催されました。

開業から多くの方に利用され、主に京阪神からの利用者が多く、地元の野菜や加工品が人気となっています。

イベント期間中は、人気の朝市や抽選会なども行われ、大勢の人で賑わいました。  
道の駅駅長の佐々谷吉美さんは、「今後も地元の特産品や野菜などの新鮮な食材を提供していきたい」と話されました。

### 歴史と伝統ある文化財を守る —美山の文化財を守る会総会—



▲会員の知識の向上を目指した研修会

七月二十日、南丹市美山文化ホールで「美山の文化財を守る会」総会および研修会が開催され、およそ三十人の会員が出席しました。  
総会では、大棚俊二会長が「美山の歴史と伝統を伝えていく文化財を守り、後世に伝えていくため、私たちも研鑽しながら、多くの知識を身につけていって欲しい」と会員相互の協力を呼びかけました。また、会の発展と文化財に対する会員の知識の向上を目指す取り組みが決められました。



▲これまでのパトロールで集まったごみ

## 美山地域で環境パトロールを実施 —美山町環境保全協議会—

七月十五日、南丹市美山地域では「環境パトロール」を行いました。旧町時からの取り組みで、自然景観を損なうゴミや廃棄物の不法投棄等をパトロールし、その対策および住民への指導啓発を行うことにより、自然環境の保全と住みよい快適な環境づくりに努めています。当日は美山町環境保全対策協議会委員と市役所職員の合わせて二十七人が参加し、十四班に分かれて地域内をパトロールしながらごみの回収などを行いました。

南丹市社会福祉協議会八木支所に配置されている「在宅福祉移送カー」が活躍しています。車は、車椅子が三台同時に乗るリフト付きのワゴン車で障害のある方や高齢者世帯などの理由で外出が困難な状況にある方々が福祉サービスを利用する際や通院時、地域の行事に参加する際などに、様々な場面で広く利用されています。

なお、この車は、中外製薬株式会社から『創立八十年周年記念・在宅福祉助成事業』で寄贈いただいたものです。

## 在宅移送カー「八木で大活躍」 —社会福祉協議会八木支所—



▲移動が困難な方など多くの人に利用されています



▲官山川に作られた統合堰

## 官山川統合堰の完成祝う —官山川統合堰しゅん工式—

八木町西田の大堰川支流にあたる官山川に建設されていた統合堰のしゅん工式が七月一日に行われ、地元住民ら約七十人が出席しました。

統合堰は、幅十九メートル、高さ一・六メートルのステンレス鋼製でできており、水害の軽減や農業用水の確保を図るため整備されたものです。

式典では、統合堰の記念碑が除幕された後、八木中央幼児学園の園児たちが、官山川に流れ込む水路に金魚を放流し、統合堰の完成を祝いました。

七月二十一日、日吉町ボランティア連絡協議会の総会が南丹市殿田活力倍増センターで行われました。

協議会は日吉町内で活動されている三十四のグループで構成されており、グループ相互の連携をはかるとともに、活動の推進に努めることを目的とされています。

総会では、中田貴美子会長代理が「互いに助け合いながら、活動を進めていきたい」と会の連携を呼びかけ、社会福祉の向上と地域への貢献に向けた活動が話し合われました。

## 住みよい地域をつくるため —日吉町ボランティア連絡協議会—

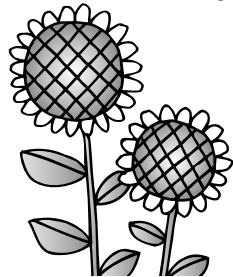


▲グループ相互の連携を確認しました



# いきいき南丹

6



お元気ですか?  
保健師です。

## 生活習慣病予防のために 健康ウォーキングを始めませんか

残暑厳しい日々が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。これから秋に向かって、自分の健康のために何か新しいことを始めてみませんか?健康ウォーキングは年齢に関係なく、手軽で簡単に始められる健康づくりです。

### ☆健康ウォーキングで 有酸素運動

有酸素運動とは、軽いジョギングや水泳、ウォーキングなどの十分な呼吸を確保しながらできる運動のことを言います。健康ウォーキングでは、少し息が弾むくらいの呼吸で歩ける速さが目安になりますが、初めのうちは無理をせず、自分のペースで歩きましょう。有酸素運動によって、肺や心臓の活動が活発になり血流量が増加します。そ

れにより、血管の弾力が増したり脂肪燃焼が促されるなどの効果を得られ、生活習慣病の予防につながります。また、血流量が増すと脳の働きを活発にしてくれます。これは高齢者の認知症予防にも効果があると言われています。

### ☆健康ウォーキングで ストレス解消

外の空気を吸って軽い運動をすることでリラクゼーションでき、日々のストレスも緩和されます。健康ウォーキングをしていると、気分が楽になるような感覚になりますが、これは、「エンドルフィン」と呼ばれる爽快感や幸せを感じる脳内物質が放出されるためです。また、適度な運動は不眠の解消にもなります。

### ☆健康ウォーキングを 始める際の注意点

- ① 決して無理をしないこと。
- ② 準備運動、整理運動を必ずしましょう。
- ③ こまめに水分補給をしながら行いましょう。特に真夏の炎天下でのウォーキングは十分な水分補給が必要です。
- ④ 食後の健康ウォーキングは消化吸収の関係から一時間以降にしましょう。
- ⑤ 夜間の健康ウォーキングは事故防止のため、二、三人で懐中電灯、反射シール、明るい色の服装で歩きましょう。

### ☆健康ウォーキングを 続けるために

南丹市ではウォーキングを行っている自主組織があります。『Sonobe 健歩会』と『美山歩こう会』です。このような自主組織が実施しているイベントに参加してみましよう。仲間と歩いたり、知らない土地を歩いたりすることは新しい発見や出会いのきっかけになります。いつも見ている自分の街も違った見方ができるかもしれません。また、ダイエットやコレステロール値を下げるなど、目標を持つて取り組むこともいいですね。

### 正しいウォーキング方法

胸を張って歩くよう心がけましょう。腰が落ち、背中を丸めたような姿勢で歩く習慣がつくと、腰痛を引き起こす原因になります。



### 正しい歩き方の ポイント

1. 歩幅は大きく!
2. 肩の力を抜いてリズムカルに!
3. 胸を張って!



# ぶらり

なんたん ⑦

## もんがく ～八木文覚ふれあい公園～

文覚池のほとりで、アウトドアを満喫



▲キャンプを楽しむ自然文化体験サークル「ラスカルズ」(8月8日開催)

高雄の神護寺を復興させ、平家物語にも登場する文覚上人が造ったとされる八木町室橋の文覚池。そのゆつたりと水をたたえる穏やかな池畔のほとり、木立の間からカラフルなキャンプテントが見え隠れしています。

平日は、静かな落ち着いた時間が流れる八木文覚ふれあい公園ですが、土日や連休、夏休みになると、自然に囲まれてキャンプを楽しむ家族連れや子どもたちのにぎやかに弾む声が公園にあふれます。

夏場でも水辺と木陰が心地良い涼しさを提供してくれるキャンプ場には、合計十二台のキャンプ台(二台一、〇五〇円)があり、テントの貸し出しもあります(二張一、〇五〇円)。すぐ側に炊事棟があり、またログハウスも二棟あります(一棟二、六二五円)。一面に広がる芝生広場は、ボール遊びやグラウンドゴルフなど、遊び方自由自在の空間です。

施設・設備等の使用申請を行う管理棟の近くには、すべり台などの遊具や一周百九十メートルのゴーカートコースがある「子供の国」があります。右についたハンドルを操作しながら足でペダルをこぐカーブは、子どもも大人も一人百円でたっぷり楽しめます。



▲緑があふれる「子供の国」

公園の管理を受託されているNPO法人八木町スポーツ協会の石原事務局長さんは元気いっぱいの明るい女性。「数年前のうっそうとした公園のイメージを持っておられる方があれば、いま一度公園を訪れていただきたいです。管理人が一生懸命いつも草木の手入れや掃除をしているので、きっと気に入っていただけますよ。職員一同、一枚岩となって頑張っております。ぜひご利用ください」

確かに公園内は心が穏やかになれる憩いの場でした。勧められて「子供の国」のゴーカートを体験しましたが、ハンドル操作が結構難しく、いい運動になりました!

### きり案内



事務局長 石原 智子 さん



◀施設全景

**八木文覚ふれあい公園**

- ◆住所: 南丹市八木町室橋山田7番地
- ◆交通: 国道9号線からJR吉富駅前交差点を曲がり府道408号を約3km。
- ◆申込・問合せ先 TEL (0771) 42-5366 (スポーツ・フォア・オール事務室)
- ※使用料等の詳しいことはお問い合わせください。
- ◆木曜日定休。



園部地域の小学生から高校生までの37人が、社会福祉法人「長生園」を訪れ、介助体験をするとともに、在園されている方と交流をする福祉体験教室が行われました。

参加した子どもたちは、園の職員の方に教わりながら食事や車椅子介助を行いました。また、施設に整備してある特殊浴槽、チェア浴槽で入浴介助をするなど、貴重な体験を通して介助について学びました。



▲食事の介助をする参加者

「交流を通して  
介助を体験」

7/27・福祉体験教室・園部町

みんなのひろば  
まちの話題を  
紹介します



身近な話題を広報係(0771)68-0003へお寄せください。

「日吉の夏の訪れを告げるイベント」

7/22・スプリングスフェスタ・日吉町

スプリングスフェスタ2006(日吉町観光協会主催)がスプリングスひよし周辺で行われました。このフェスタは、スプリングスひよしや日吉ダムを中心に日吉町をアピールしようと、南丹市合併以前から日吉町で毎年行っています。

フェスタ当日は、午前10時から、スプリングスひよしのウェルカムプラザ前で、地元で取れた新鮮野菜やサバ寿司などを取りそろえた「里の市まつり」が開かれ、訪れた観光客から賑わいをみせていました。午後からは、施設内にある「せせらぎ水路」をせき止めた池に金魚とうなぎを放しての「魚つかみ大会」が行われました。集まった子どもたちは膝まで水に漬かりながら、泳ぐ金魚を手を広げて追いかけたり、手持ちの網を四苦八苦しなから、体長50センチほどのうなぎを捕まえたりと奮闘していました。夕方からは、夜店が並び多くの人が集まってきます。夜8時には恒例となった花火大会が行われ、訪れた観衆を魅了しました。



▲びしょ濡れになりながら魚を捕まえます

「京都少年王将戦で  
見事三連覇を達成！」

5/14・第35回京都少年王将戦・京都市



▲選手権三連覇を果たした吉田航君

京都新聞社文化ホールで行われた「第35回京都少年王将戦」(日本将棋連盟主催)で、南丹市立宮島学校4年生の吉田航君が小学高学年の部で優勝しました。

吉田君は小学校2年生の時に同選手権を低学年の部で優勝してから3連覇しています。今回も難なく予選を勝ち抜くと、決勝トーナメントでも並み居る強敵を制し、堂々の優勝を飾りました。優勝の感想を聞くと「これからももっと将棋の勉強をして強くなりたい」と力強く語ってくれました。

お詫びと訂正

広報なんたん7月号の記事につきのとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
10ページ六月議会…(誤)六月二十六日⇒(正)六月二十七日

## 『水の路』をたどって自然と文化を体験

7/25・「ふるさと発見隊」 in 南丹市美山・美山町

農業用の用水路など「水の路」をたどり、農業に欠くことのできない水との触れあいを通じて、里山や水田が育む豊かな自然を体験する『ふるさと発見隊』（南丹広域振興局主催）に南丹市内の小学生28人が参加しました。参加者は、美山町内久保地内にある1.3kmの用水路を探検。途中のトンネルでは、懐中電灯で辺りを照らしながら進んで行き、用水路のゴールとなった田んぼにたどり着きました。



▲用水路を元気良く進む子どもたち

## 「健康増進と親睦に向け『ナイスタッチ』

7/26・南丹市老人クラブ連合会親善交流ゲートボール大会・八木町

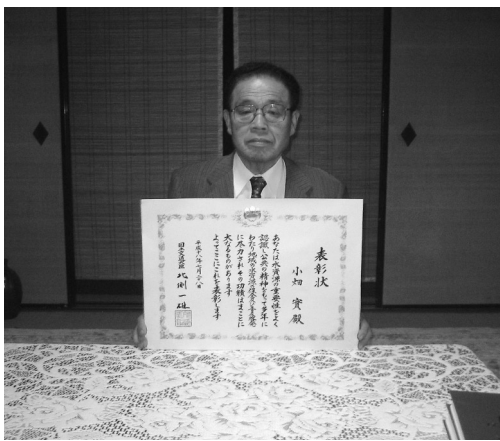


会員の健康維持増進と、親睦を深めることを目的に、南丹市老人クラブ連合会主催の親善交流ゲートボール大会が南丹市八木運動公園で行われました。

大会には南丹市内の老人クラブから28チーム174人が参加。7コートを使用したリーグ戦で争われました。南丹市老人クラブとして初の交流事業となり、これからも様々な形で会員の交流を深めていく取り組みが進められます。

## 「小畑實さん 国土交通大臣表彰を受賞」

7/28・水資源功績者表彰・東京都



▲賞状と記念品が贈られました

水資源の開発、利用等水資源行政の推進に取り組み、その功績が顕著な団体または個人を表彰する水資源功績者表彰（国土交通大臣表彰）が東京都千代田区の科学技術館で開催され、小畑實さん（美山町高野）が受賞されました。

小畑さんは環境パトロールの実施、水質調査、河川水質保全に係る指導学習会の開催等、水質保全等の啓発活動に中心的な役割を果たされたことが評価されての表彰となりました。

## 「アスリート・国会議員、そして母として」

7/22・南丹市体育協会設立記念講演会・園部町

南丹市体育協会の設立を記念しての講演会が南丹市国際交流会館で行われました。記念講演は、橋本聖子さんによる「アスリート・国会議員、そして母として」と題して、自身の生い立ちから、オリンピックアスリートや国会議員としてのエピソードを交えながら、お話をされました。

橋本さんは、「大きな目標を持ち、そこに近づく努力をすることは、その目標を達成できなかったとしても何かに活かすことができるはず」と話され、会場に詰め掛けた多くの参加者は話に聞き入っていました。



▲様々な経験を語っていただきました



# なんたん歳時記

-7-



## 「虫送り」

—園部町口司地区—

園部町口司地区では毎年七月十八日に「虫送り」が行われます。

農作物の病害虫は、昔は悪霊の仕業のように考えられてきました。そこで、田畑に付いた虫を、たいまつで村の外へ追い出し、秋の豊作を祈る行事として「虫送り」が始まったとされています。

午後六時半頃、小雨の降る中を地域の男たちが長さ三メートルほどのたいまつを担いで「鏡神社」に集まります。神社で祝詞を上げた後、辺りが暗くなるのを待って、供えていたロウソクの火を積み上げた松の枝に移し、持ち寄ったたいまつに火を付けます。たいまつに火が付くと、それを持って自分の田んぼに行き、あぜ道をたいまつを振り回しながら歩いて病害虫を追い払います。秋の豊作を願う大切な行事である「虫送り」は、農村に伝わる伝承として、受け継がれています。



わが家の  
アイドル

●園部町木崎町  
やの まな 真永ちゃん (6歳)  
矢野

「みんなから好かれる子になってね」

(パパ・ママより)

## 編集後記

もうすぐ九月。子どもたちの夏休みも終わります。自分の子ども頃のようには、お盆が明けてから、大量に残っていた宿題や自由研究を必死の思いでやっている子もいるのでは…。それでも、毎日のように川やプールへ遊びに行ったり、真っ黒に日焼けをした夏休み。楽しい思い出ができたのではないのでしょうか。(S)



- 総人口：36,330人 (-12)  
(男：17,477人・女：18,853人)  
(-9) (-3)
- 世帯数：13,552世帯 (+12)

(平成18年8月1日現在)  
( )内は前月比

写真掲載の応募をお待ちしています。(応募数によっては順番待ちになることがあります) 詳しくは企画情報課秘書広報係まで

広報  
なんたん

編集・発行：南丹市役所 総務部企画情報課  
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL：0771-68-0003 FAX：0771-63-0653  
URL：http://www.city.nantan.kyoto.jp  
e-mail：kikaku@city.nantan.kyoto.jp

re100



本紙は環境への配慮から、古紙100%の再生紙に、ソイインキ(大豆油)で印刷しています。